



大野峰太郎議員

◇千曲川の治水について

【質問】JR東日本(株)発電水利使用不適切事案等についての見解は。

【市長】堤防の破砕を防ぎ、水害の被害に合わせなくてはならない。そのために狭窄部の削除・内水排除・直轄地以外の堤防築堤を国交省等へお願いしている。信濃川整備計画が重要。西大滝ダムにも、増水時の早期ゲート解放を訴えていく。

【部長】JR水力発電所の不適切対応については、法に基づき認可に違反していたことは遺憾に思っている。

【質問】東京電力照岡測水所の平成18年7月増水時の洪水流量について資料公開を。

【部長】経済産業省への報告は、4390t、水位9.25mと聞いている。

【質問】西大滝ダムの構造について、情報公開資料では、川底を最深部28.

338m埋め立てて建設されているが。

【部長】示された情報公開文書については東電所有のデータの中にはそのような数字は確認できないということである。尚、人造の狭窄物と狭窄部と埋め立ての所に岩石がコンクリートと一緒に埋め立てられているとの質問だが、東電では埋め立てをして建設をした事実は確認できないということである。

【質問】西大滝ダム周辺の千曲川河床横断形状の変化について、情報公開で得た西大滝ダム建設前河床横断図から、ダム建設前と昭和25年、60年の河床最深部を比較すると、ダム上流886m地点で約13〜16m、1480m地点で約14〜15m、2885m地点で約13〜16mの河床上昇が見られる。

【部長】昭和61年度の県の河川改修委員会調査報告書によると、886m寒川付近で、昭和25年287.820m、昭和60年286.200m、1.62m河床が下がっている状況。1480m付近で、藤沢南



西條豊致議員

◇安心安全な地域づくり
住宅用火災報知器の設置について

【質問】平成21年6月1日から設置が義務となったが、飯山市の設置状況はどうか。又、市としての共同購入の予定や補助等の考えはないか。

【部長】岳北消防本部で設置状況を把握するため、2月の区長協議会で調査協力をお願いした。岳北消防本部と連携し、様々な機会をとらえ広報活動を進める。又、共同購入にあたっては、販売店や価格の面もあり厳しい状況である。

◇森林税活用にあたり飯山市の基本計画は

【質問】近年、猪、熊等の被害が年々増加している。森林組合による森林整備は個人負担もないので、積極的計画的に進めるべきだ。又、北信地方に広がっている山枯れが景観を悪くして

1.56m、2885m市川橋下流400m付近1.79m、両方とも河床が下がっていると聞いている。ダム下流350m付近についての標高は確認していない。



西大滝ダム



水野晴光議員

◇消防について

【質問】消防団員の定数は、平成7年に決定されて以来据え置かれている。他市に比べ団員数が多いと思われる。地域によっては団員確保が難しいと聞いている。団員の定数についてどのように考えているのか。

坂井沖の中州の撤去は予定されていないが、計画的掘削砂利採取等進める様要望したい。

樽川合流部の築堤は初めて聞く事でもあり、弱いのは樽川堤と認識しており、引き続き県に堤防の補強をお願いしていきたい。



菜の花公園より千曲川を望む



水野英夫議員

◇振興公社と観光協会の組織見直しについて

【質問】飯山市を外部に売り込むという面では共通する二つの組織を統合するということとは、可能であれば大変良いと思われるが、どのように統合に持っていく予定なのか。

【部長】団員確保はかなり厳しい状況にある。定数削減を念頭に、消防団において本年から更なる組織の見直しやポンプ等の配置の見直しに着手していただくことになっている。

◇農業問題について

【質問】米の生産調整の面積配分は、統計数値の平均基準反収から計算することだが、市内でも平坦地と中山間地では収穫量に大きな差がある。基礎の収量調査は、どのような実施しているのか。

【市長】統計・情報センターの反収については、昨年初めて現地説明会が開かれた。北信17市町村の中で、58筆の坪刈りが行われたが、市町村別の数は公表されていない。市町村単位の収量のみが公表されており、地域間の格差は考慮されていない。

◇夏季観光の推進について

【質問】当市の観光人口は年々減少している。冬季の観光への依存度が高いためと言われている。夏季観光の商品化に向け、美しい山並みや田園風景など大いに

宣伝する必要がある。今後の観光のあり方についてどのように考えているのか。

【市長】新幹線アクションプランで、回遊性のあるまちづくりによる観光の推進を目指しており、商工会議所が中心となり進める「地域資源無限大全国展開プロジェクト」と連動して事業に取り組む。

◇宣伝方法について

【質問】宣伝方法について、当市から数多くの農産物の出荷がされているが、そのダンボール箱や小袋等に観光宣伝や飯山市の情報発信を行う余地があるのではないか。

【部長】観光の切り口からみても、農産物には大きな魅力がある。農産物への宣伝についてJA等関係者の皆さんと協議していきたい。



ポンプ操法大会

に思う。食堂単体では難しいので、他の場所も含め総合的に検討していきたい。

◇道の駅「千曲川」について

【市長】両方の団体に今現在年間約4600万円のお金が市から出ている。両団体とも広い意味での飯山市の観光振興に取り組み、また情報発信等も担っているが、より資金を集中することにより効率的な事業推進が図られると思われる。今年1年間をかけた意見を聞きながら統合の準備を進め、来年4月1日より新しい一般財団法人として発足させたい。



道の駅千曲川

◇住所表示について

【質問】飯山市のほとんどは住所には大字がつくが、大字を取れないか。現実的には普段書かない人も多く、特に若者には抵抗感が強いと思うがどうか。

【市長】大字をとるには様々な手続きと費用が掛かることが予想される。費用がほとんど掛からなければ実行しても良いと思うが、他行政のことも調べじっくりと検討したい。